令和3年度 第1回加西市総合教育会議

次 第

日時 令和3年6月22日(火) 15時30分~ 場所 加西市役所 1階多目的ホール

盟	会
[T]	$\overline{\Delta}$

- 1 市長あいさつ
- 2 教育長あいさつ
- 3 協議事項
 - ・加西市教育大綱の策定について
 - ・「学校ありかた学習会」及び視察について
- 4 その他

閉会

令和3年度 第1回加西市総合教育会議 出席者名簿

■ 加西市総合教育会議委員

所属·職名等	氏 名
市長	西村和平
教育長	民 輪 惠
教育長職務代理者	沼澤 郁美
教育委員	楠 田 初 美
教育委員	中川和之
教育委員	深 田 英 世

■ 事務局

所属·職名等	氏 名
ふるさと創造部長	千 石 剛
ふるさと創造部 人口増政策課長	藤 後 靖
ふるさと創造部 人口増政策課係長	岩 野 裕 之
ふるさと創造部 人口増政策課主任	垣 谷 直 宏
教育委員会 教育部長	植 田 正 吾
教育委員会 次長	高 倉 慧 喜
教育委員会 教育総務課長	伊 藤 勝
教育委員会 課長(学校施設担当)	井 上 英 文
教育委員会 学校教育課長	安富重則
教育委員会 こども未来課長	丸 山 常 基
教育委員会 生涯学習課長	北島 悦 乃
教育委員会 図書館長	藤川貴博
教育委員会 総合教育センター所長	工 藤 憲 人

加西市教育大綱

(案)

令和3年 月加 西 市

I 策定の趣旨

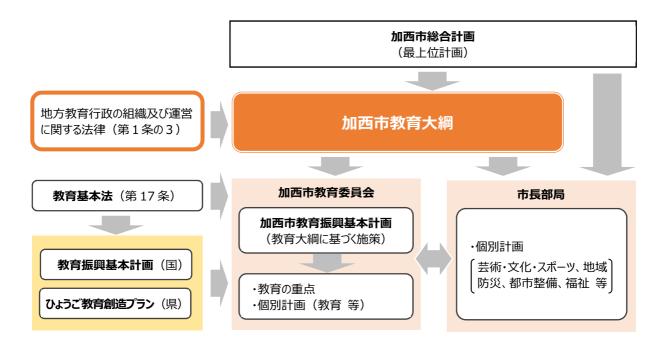
教育大綱は、平成 27 年 4 月に施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、加西市の自然や歴史、伝統や文化を活かしながら、心身ともに健康で豊かな人づくりを進めるため、加西市長が策定するものです。加西市の教育、学術及び文化・スポーツの振興に関する総合的な施策について、その方針や目標を定めています。

平成 28 年度に策定した教育大綱は対象期間を令和2年度までとしていたことから、このたび 必要な見直しを行い、第6次加西市総合計画と整合する教育大綱として策定します。

Ⅱ 位置づけ

教育大綱は、総合計画のもとに本市の教育、学術及び文化・スポーツの振興に関する指針として位置づけます。

今後、教育委員会が策定する基本計画や個別計画、また、市長部局の芸術・文化やスポーツの振興 計画において教育に関する分野については、本大綱に従って検討、策定していくことになります。



Ⅲ 計画期間

教育大綱の対象とする期間は、加西市総合計画の基本計画の前期計画期間が令和3年度から令和7年度までの5年間としていることから、その計画期間に合わせ、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。なお、国・県の方針及び社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行っていくものとします。

IV 理念と基本方針

【理念】自らの道を拓き誰もが自立し、協創のまちを共に生きる人を育てる

変化の激しい先が見通せない時代の中、未来を切り拓いて一人立ちしていける存在となり、 地域を想い、地域のみんなと共生して将来を担う人材づくりを目指します。また、ふるさと 加西で生まれ育つ喜びや暮らし続けたいという思いを育んでいきます。

1 主体的に自立しようとする子どもの教育の充実

学校教育

新型コロナウィルス感染症による新しい生活様式やデジタル化による変化が加速するなか、 グリーン社会の実現に向けて、子どもたちが生きる力を身に付け、成長できる機会を提供する ため、子ども一人ひとりの個性に応じて意欲や探究心を引き出し、自立した人間としてたくま しく生き抜く力を育む教育を推進します。

2 誰もが学べる機会の促進

社会教育

すべての市民に包摂的かつ公正な質の高い教育を SDGs の考えに基づき確保するとともに、「人生 100 年時代」に対応できる生涯学習の機会を拡充することにより、あらゆる世代が様々な場所で学び、生涯にわたって、その成果を活かすことのできる学習の機会と環境づくりを促進します。

3 市民みんなが連携し参加する教育の展開

地域連携・家庭教育

学校教育、社会教育と家庭教育とが連携し、学校園・家庭・地域社会等が一体となってチームを組んで協力できるよう、総合的・体系的に支援するとともに、すべての市民が郷土への愛着と誇りをもって参加し挑戦する加西の教育を目指します。

1 主体的に自立しようとする 子どもの教育の充実



2 誰もが学べる機会の促進



3 市民みんなが連携し参加する 教育の展開



V 重点目標

1 主体的に自立しようとする子どもの教育の充実

▶ 生きる力の育成

小・中・特別支援学校における確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成とともに、国際理解を深める教育や一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実に取り組むなど、特色ある学習活動によって、生きる力を育む教育を推進します。

▶ 探究的な学び(STEAM 教育)の推進

主体的な学習態度、対話的な深い学びを実現し、タブレット端末を活用したオンライン授業の普及など情報教育の環境を整備し、子どもたちの情報活用力の向上を図ります。

ワンチームとなる組織力の発揮

チーム学校としての教育を推進するとともに、学校園において連携した教育を実現するため、学校間及び各校種間の連携と交流の強化を図ります。

▶ 教職員の資質・能力の向上と働き改革の推進

教職員の指導力の向上や女性の活躍推進に向けて、計画的な研修やキャリアステージの提供等による人材づくりと働き方改革を進めます。

▶ いじめ・不登校支援の充実

いじめ・不登校対策として、未然防止、早期発見、早期対応のためスクールカウンセラーや学校サポートチームによる相談・支援等を行います。

安全な学校環境の整備

安全な教育環境を実現するため、新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策に努めるとと もに、防犯安全対策の充実を推進します。

▶ 少子化時代の学校づくり

人口減少・少子化時代が本格化するなか、子どもたちの将来を築く小・中学校のあり方の検討を進め、これからの地域に相応しい学校の環境整備を図るとともに、計画的に市内小中学校の老朽校舎の改修等を進めていきます。

高校の活性化の支援

地域の未来を支えていく地元高校との連携を強化し、活性化に向けた支援を行います。

主なキーワード

- □「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成 □ 特別支援教育の充実
- □ スタートカリキュラム □ STEAM 教育 □ 一人一台端末の活用 □ 国際理解教育
- □ キャリア教育の推進 □ 教職員の資質・能力の向上 □ 小中連携教育の充実
- ☑ いじめの対応 ☑ 不登校に対する支援の充実 ☑ 地元高校の活性化

2 誰もが学べる機会の促進

教育格差の解消

教育費負担の軽減に向けた保育料や給食費等の支援を充実させるとともに、保護者の経済的状況及び子どもの障害や発達課題に左右されずに誰もが等しく学べる機会を確保します。

▶ 生涯にわたる学習機会の促進

公民館を中心とした学習の機会を充実させるとともに、自主的に学ぶ公民館登録グループやスポーツ・文化活動の指導員による社会貢献活動を推進し、幅広い年代の方が利用しやすい環境を整えます。

▶ 時代をリードする図書館の充実

様々な年代のニーズに幅広く対応し、高度な情報が提供できるよう、デジタル時代に対応した図書館サービスの拡充に努め、イベント等を通して図書館の活性化を図ります。

▶ 地域に根差した芸術文化の振興

生活の様々な場面において芸術文化を感じることのできる環境づくりやイベントの開催を推進するほか、文化財などの地域の歴史文化遺産を活かしながら、市独自の活動として、加西市 こども狂言塾や加西能、播州歌舞伎などの実施に継続して取り組みます。

▶ スポーツの推進と人材養成

地域に密着して活動するスポーツ団体の指導者を養成し、活動を支援するとともに、高齢者や 障がい者を含めたスポーツ、レクリエーション活動の推進に取り組むとともに、身近な場所の スポーツ施設として総合体育館の整備や既存施設の改修を行い、スポーツを楽しむ機会を拡充 します。

平和学習の推進

かつての戦争の記憶を今に伝える鶉野飛行場跡や青野原俘虜収容所跡などの戦争遺産が市内に残っており、地域の歴史として平和について学び、体験できる機会の提供を推進します。

主なキーワード

- ☑ 図書館の情報化の推進 ☑ 読書関連イベントの開催
- □ 芸術文化活動・体験機会の拡大 □ 歴史文化の継承 □ こどもガイド隊
- □ 市民会館の舞台設備整備 □ 加西市こども狂言塾 □ スポーツ教室開催
- □ 指導者研修会の開催 □ 総合体育館の整備及び既存施設の修繕
- □ 平和ツーリズムの推進 □ 地域活性化拠点施設の整備

3 市民みんなが連携し参加する教育の展開

▶ 基礎を育むこども園の充実

生きる力を育む基礎となる幼児期の教育・保育の充実を図るとともに、公営・民営の協調連携により、それぞれの強みを活かした幼児期の教育・保育提供体制の強化に取り組みます。

▶総合支援・ワンストップ相談体制の整備

未来型児童館等の子ども・子育てを総合的に支援する拠点整備と教育・福祉・保健部門が連携 した相談支援体制の強化を図るほか、親子が遊び、保護者同士も交流できる場の整備を進めて いきます。

▶ 地域の中の学校づくり

地域全体での学校の支援や、地域に信頼される学校づくりを進めるとともに、地域との連携・協力のもと、子どもの学習支援・体験活動の推進に取り組みます。

▶ 食育と地域資源の活用・理解の深化

学校給食での地産地消や食育、健康教育の推進を図るほか、加西の風土や文化を活かした環境 学習を実施し、自然の大切さの理解を深めます。

▶ 地域ぐるみの子育て支援の推進

多世代が関わる地域ぐるみでの子育て支援体制の充実と子育てに関連する情報提供の強化に取り組むとともに、学校等との連携により充実した学童保育の環境づくりを進めます。

人権教育と多文化共生社会の推進

家庭、学校、職場や地域等で、ネット時代の様々な人権問題や多様な性のあり方に関する教育を推進するとともに、在住外国人にとっても暮らしやすいまちとなるよう、市民レベルでの交流を進めるほか、多文化共生を目指すための拠点施設の整備に取り組みます。

▶ シビックプライドの醸成

ふるさとについての家庭での伝承、まち調べや歴史学習による魅力再発見、仕事体験等を通じて郷土愛の醸成と伝統の継承を図ります。

公民連携の推進

大学等・企業との連携を推進し、教育・保育の充実や文化・スポーツの振興等を図るほか、サテライト大学・ラボ等の実現を目指します。

主なキーワード

- ☑ 保育と教育の質の確保 ☑ 小学校への円滑な接続 ☑ アプローチカリキュラム
- □ 小規模保育事業 □ 未来型児童館 □ 相談体制の充実 □ 食農教育
- □ 家庭・地域・小学校間の連携・交流の充実 □ 地域学校協働活動の推進
- □ 地域ぐるみの子育て支援の推進 □ 安心・安全で居心地のよい学童保育
- □ 人権教育・人権啓発の推進 □ 歴史・文化の再発見とシティプロモーションの推進

加西市立小・中学校の学校あり方検討

2021-05-26

「学校ありかた学習会」及び視察について

■第1回

1 日 時 令和2年11月18日(水) 19:00~21:00

2 場 所 加西市庁舎 1階 多目的ホール

3 講師 兵庫教育大学大学院 教授 日渡 円 氏

(兵庫教育大学学長補佐、第3期加西市教育振興基本計画審議委員)

4 参加者 20人

(1)教育委員会

教育委員(4名)、民輪教育長、本玉部長、今西次長、森次長、 井上課長、安富課長、伊藤課長、常峰所長、大道課長補佐、川嶋係長、藤田係長

(2)市長部局

千石部長(ふるさと創造部)

(3)学校

池田校長(日吉小)、山本校長(富田小)、山田校長(北条中)、植田校長(加西中)

5 内容

- ・ポスト・シンギラリティーを見据えた学校教育、家庭教育、社会教育の在り方を考える。
- ・学習指導要領は、時代が求める「価値観」を示している。 価値観を学ばせる教育のあり様を模索する。

■第2回

- **1** 日 時 令和3年1月5日(火) 19:00~20:30
- 2 場 所 加西市庁舎 1階 多目的ホール
- 3 講師 加西市教育委員会学校教育課係長(教育企画担当)藤田 亮
- 4 参加者 19 名
 - (1)教育委員会

教育委員(3名)、民輪教育長、本玉部長、今西次長、森次長、井上課長 安富課長、大道課長補佐、川嶋係長、常峰所長、三村副所長、高見係長 藤川館長、伊藤副館長

(2) 市長部局

岩野係長 (人口増政策課)

5 内容

- ・地域コミュニティーの核としての加西市立学校のあり方を考える。
- ・これから求められる資質・能力(人間ならではの力)を育成するために、「何をするのか」「どのようにするのか」から「なぜするか」の発想の転換を
- ・大分県九重町による「ここのえ学園構想」から学ぶ

■第3回

1 日 時 令和3年1月20日(水) 10:00~12:00

2 場 所 三木市役所

3 講師 三木市教育長 西本則彦 氏

三木市教育部長 横田浩一 氏

三木市教育委員会学校再編室 室長 鍋島 健一 氏

4 参加者 10名

(1)教育委員会

教育委員(4名)、民輪教育長、本玉部長、安富課長、藤田係長

(2) 市長部局

藤後課長、岩野係長 (人口増政策課)

5 内容

- ・三木市の学校再編の経過
- ・三木市の学校再編に係る柱(過小規模の統廃合、小中一貫校への移行)による推進
- ・地域との関係性、特色ある学校づくり、吉川地区の課題、市長部局との連携などに ついての質疑応答

■第4回

1 日 時 令和 3 年 1 月 29 日(金) 18:00~20:00

2 場 所 加西市庁舎 1階 多目的ホール

3 講師 兵庫教育大学大学院 教授 日渡 円 氏 (兵庫教育大学学長補佐、第3期加西市教育振興基本計画審議委員)

4 参加者 29 名

(1)教育委員会

教育委員(4名)、民輪教育長、本玉部長、今西次長、森次長、 井上課長、安富課長、伊藤課長、大道課長補佐、川嶋係長、藤田係長 三村副所長、高見係長、高井課長補佐

(2) 市長部局

河尻副市長、千石部長、藤後課長、岩野係長

(3)学校

池田校長(日吉小)、山本校長(富田小)、山田校長(北条中)、植田校長(加西中) 繁中校長(北条小)、古家校長(賀茂小)

(4) その他

教職員団体2名

5 内容

- ・社会に開かれた教育課程の具現化
- ・五ヶ瀬町における教育長としての実践 (教える内容による適正な人数による教育、得意を活かした指導)

■第5回

1 日 時 令和3年3月16日(火) 18:00~20:00

2 場 所 加西市民会館コミセン小ホール

3 講師 兵庫教育大学大学院 教授 日渡 円 氏 (兵庫教育大学学長補佐、第3期加西市教育振興基本計画審議委員)

- 4 参加者 28名 (第4回の参加者の予定)
 - (1)教育委員会

教育委員(4名)、民輪教育長、本玉部長、今西次長、森次長、 井上課長、安富課長、伊藤課長、大道課長補佐、川嶋係長、藤田係長 三村副所長、高見係長、高井課長補佐

(2) 市長部局

千石部長、藤後課長、岩野係長

(3)学校

池田校長(日吉小)、山本校長(富田小)、山田校長(北条中)、植田校長(加西中)繁中校長(北条小)、

(4) その他

教職員団体2名

5 内容

・4回の在り方学習会での学びの総括とそれに伴う教育委員や参加者の加西市の学校のしたい姿に関する考え方の整理。(熟議を実施)

■第6回

- **1 日 時** 令和 3 年 3 月 21 日 (日) ~ 3 月 22 日 (月)
- 2 場 所 大分県九重町教育委員会、ここのえ緑陽中学校
- 3 参加者

教育委員会 8名

教育委員(4名)、民輪教育長、今西次長、安富課長、藤田係長

- 4 内容
 - ・九重町における学校の再編等の取組についての行政の取組
 - ・九重町立小・中学校の視察及び校長等との懇談